



初夏の白馬三山と八方尾根スキー場（松川にかかる白馬大橋からの眺め）

横浜スポーツマンクラブ会員の皆さま暑中お見舞い申し上げます

コロナ禍の話題が過去のものとなりつつあり、代わって近年の温暖化に伴う酷暑が私たちの生活及び経済に大きな影響を与えていますが、皆さまお元気で過ごされていることと思います。

先シーズンのクラブ行事はおかげさまで、雪不足の影響もさほど受けることもなく全て予定通り実施することができました。また本年度のクラブ総会も昨年同様に、総会会議場とリモートでのハイブリットを考えておりますが、これまでの ZOOM に変えて Google meet で配信を行うことにいたしました。詳しいことは郵送いたしましたクラブ総会のご案内を参照して、9月15日に開催されますスポーツマンクラブ総会に、会場にお越しいただくかあるいはリモートのどちらかで、参加いただければ幸いです。

ちょうどこの時期、パリ 2024 夏季オリンピックが開催されていますが、東京オリンピックに初登場した、スポーツクライミング、スケートボードに加え新たにブレイキンが追加競技になりました。冬季オリンピックのフリースタイルスキーやスノーボード等と同様に、アクロバチックな競技が増えて来ましたね。体操もフィギュアスケートと同様、高難易度の技が勝敗を左右します。観客や視聴者はまるでサーカスを楽しんでいるような感覚ですが、選手にとっては怪我のリスクと戦っています。視聴率が決め手のテレビスポンサーにとっては、ますますこの傾向を助長させると思いますが、スポーツ本来の基本に立ち戻ることが大切だと感じています。

クラブ員の親睦を図る総会や各種スキー行事、レクレーション大会なども、これ等の世の中の流れや変貌に飲み込まれそうですが、スポーツを楽しむという、基本概念を忘れずにこれからもご希望に添えるクラブを目指してまいりますので、皆さまのご理解ご協力をお願い致します。

酷暑が異常気象でなく当たり前になってきた昨今、どうぞ体に気を付けてお過ごしください。